

証券コード:9319

2016年3月期 第2四半期決算説明会

2015年11月24日



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫

<http://www.chuosoko.co.jp/>

目次

1. 物流業界の経営環境
2. 連結業績ハイライト
3. セグメント別概況
4. 当社取扱高推移
5. 所管面積推移
6. 連結財政状態
7. 配当実績・予定
8. 通期の見通し
9. トピックス
10. コーポレートガバナンスに関する取組み
11. 株式情報

1. 物流業界の経営環境

1. 物流業界の経営環境

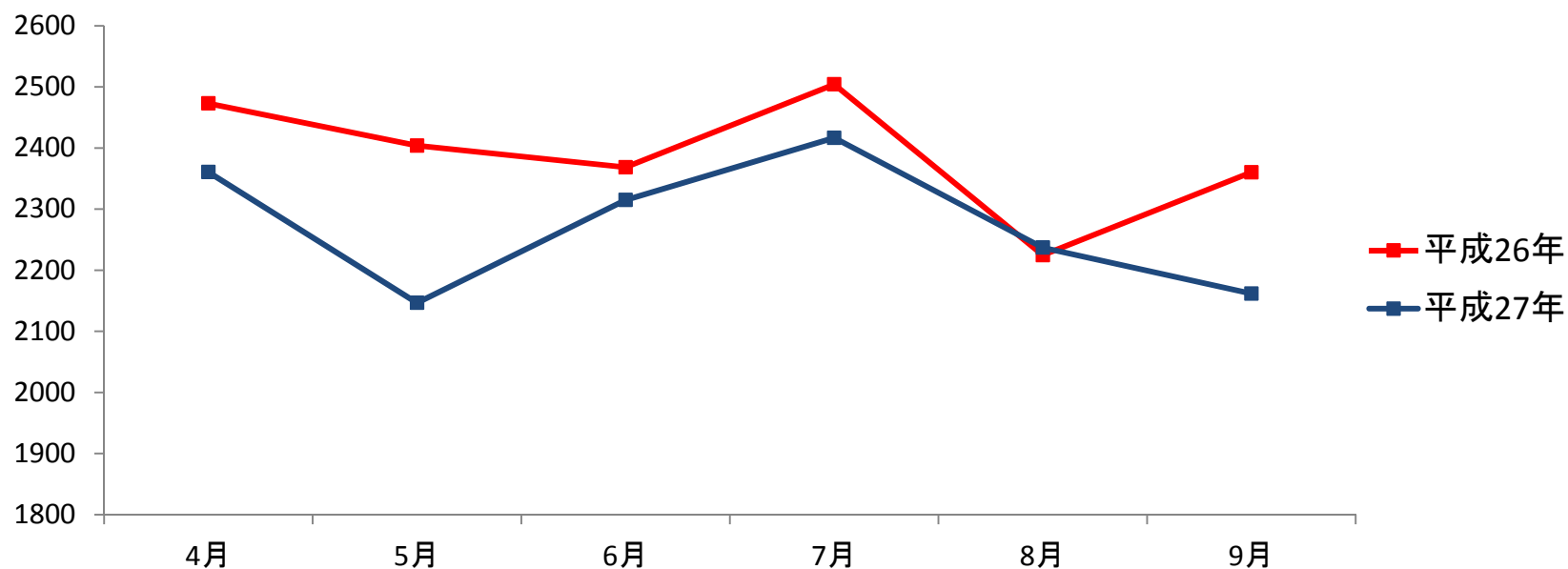
物流業界の経営環境

- ・ 個人消費の弱さ
- ・ 荷動きに力強さを欠く

1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(入庫高)

入庫高 (千トン)



主要21社

日本通運、三菱倉庫、三井倉庫、住友倉庫、澁澤倉庫、安田倉庫、杉村倉庫、東陽倉庫、ヤマタネ、東洋埠頭、ケイヒン、蔦井倉庫、仙台運輸倉庫、諏訪倉庫、森本倉庫、日本トランスシティ、新生倉庫運輸、高松臨海倉庫、福岡倉庫、琉球物流、中央倉庫

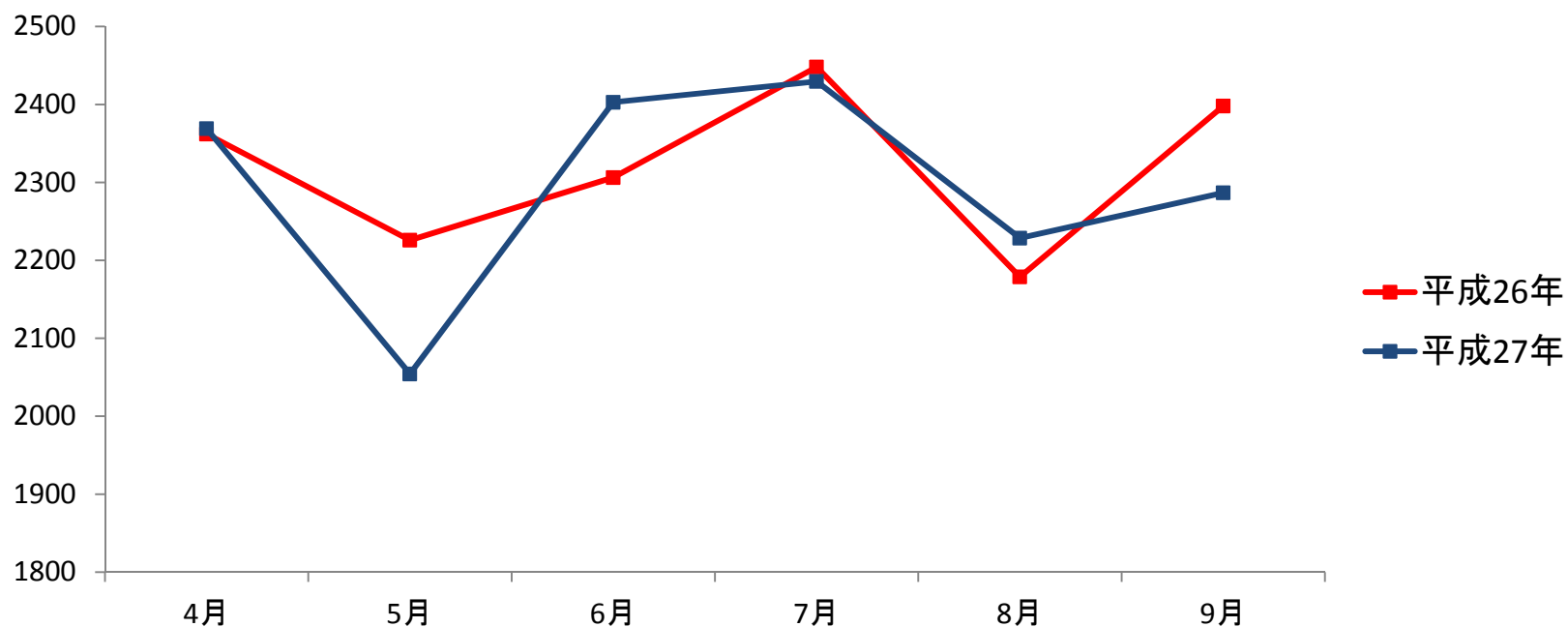
出典 : 国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(出庫高)

出庫高 (千トン)



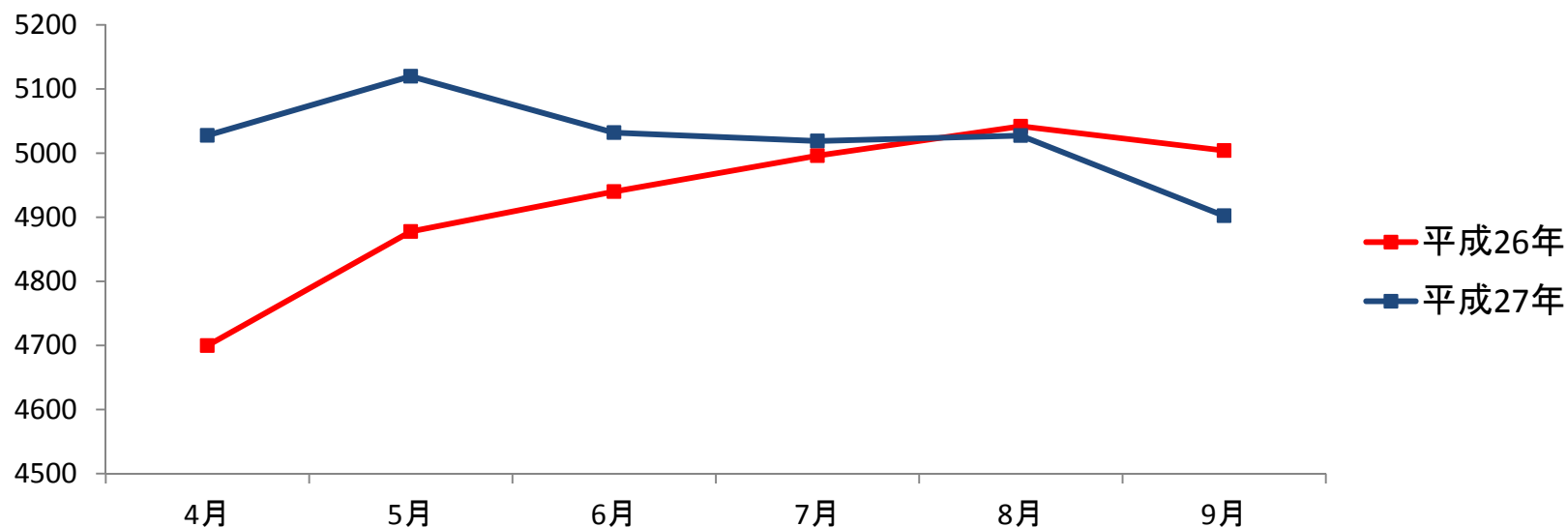
出典 : 国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

1. 物流業界の経営環境

国土交通省普通営業倉庫21社統計(保管残高)

保管残高 (千トン)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月
平成26年	4699.7	4877.7	4940.0	4996.0	5041.8	5004.0
平成27年	5027.6	5119.8	5031.8	5018.8	5027.2	4902.2
増減率	107.0%	105.0%	101.9%	100.5%	99.7%	98.0%

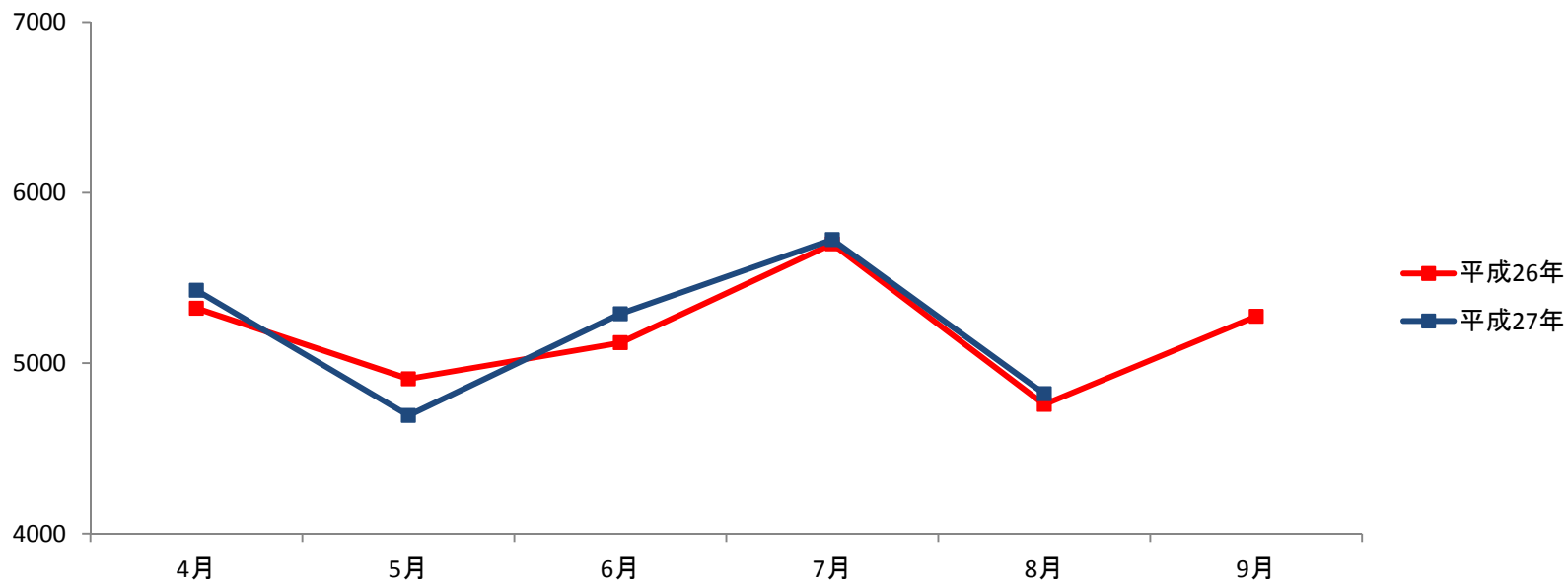
出典 : 国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

1. 物流業界の経営環境

国土交通省 特別積み合わせ貨物24社ベース輸送トン数

特積貨物輸送トン数（千トン）



特別積み合わせ貨物24社

東京近郊に本社・主要支店があり、50台以上のトラックを所有する事業者が調査対象(社名非公開)

出典：国土交通省トラック輸送情報より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

2. 連結業績ハイライト

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

2. 連結業績ハイライト

単位：百万円

	2016年3月期 第2四半期	前年同期比	予想比
営業収益	11,928	0.1%	△3.1%
営業利益	765	22.0%	0.6%
経常利益	859	20.1%	6.0%
当期純利益	883	93.6%	△6.1%

増益要因

- ・ 倉庫業における効率化の推進
- ・ 運輸業における收受料金の見直し

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

10

2. 連結業績ハイライト

主な取組み

- ① ソリューション営業力と経営管理の強化
- ② 一貫物流への取組みを積極的に推進
- ③ 顧客ニーズへの的確な対応に資する事業用地の取得と業務の拡大に向けた増築
- ④ 業務の品質向上を図るとともに、環境に配慮したグリーン経営を推進

3. セグメント別概況

3. セグメント別概況 (1) 倉庫業

(1) 倉庫業

単位:百万円

		2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	増減	
倉庫業	営業収益	2,774	2,803	29	1.0%
	営業利益	318	394	76	23.8%

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

～未来を預かる、未来を運ぶ～

3. セグメント別概況 (2) 運送業

(2) 運送業

単位:百万円

		2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	増減	
運送業	営業収益	6,018	6,002	△16	△0.3%
	営業利益	396	479	83	20.9%

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

～未来を預かる、未来を運ぶ～

3. セグメント別概況 (3) 国際貨物取扱業

(3) 国際貨物取扱業

単位：百万円

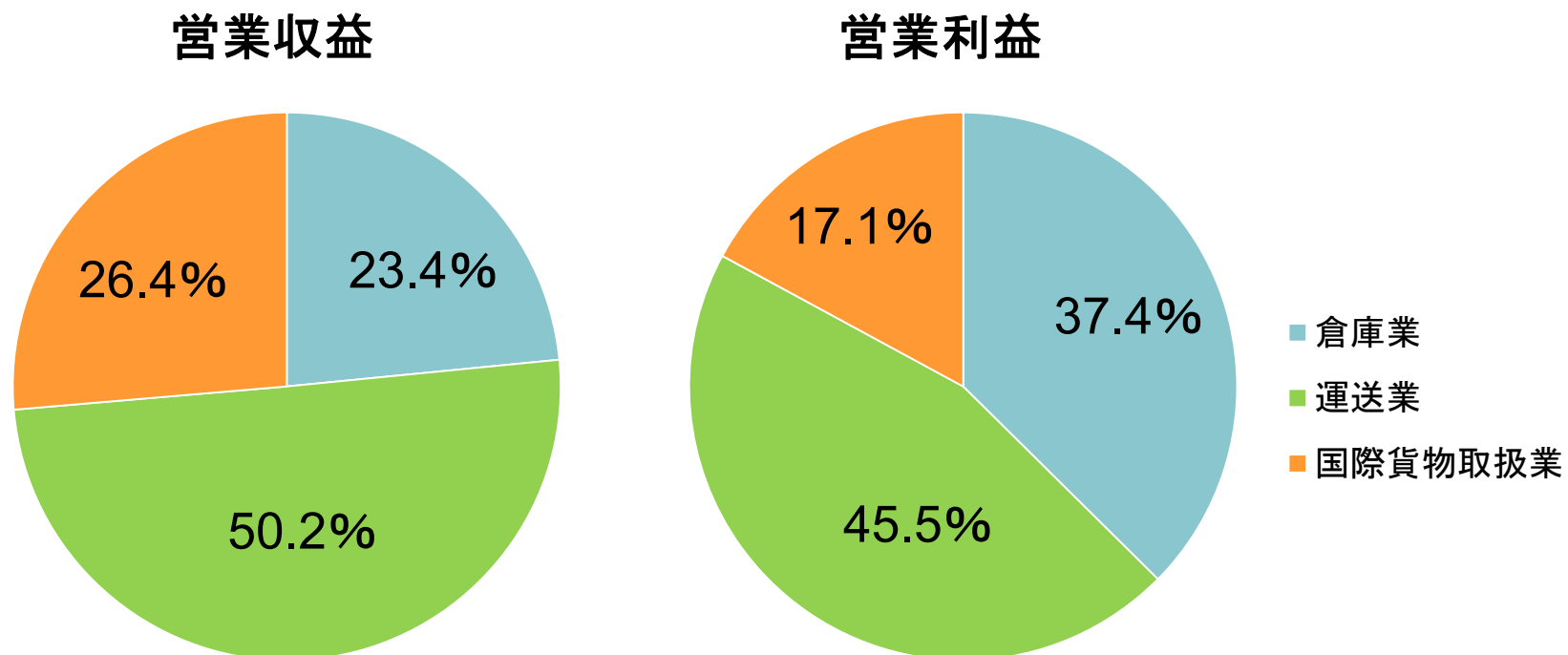
		2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	増減	
国際貨物取扱業	営業収益	3,154	3,150	△4	△0.1%
	営業利益	192	180	△12	△6.4%

※営業収益及び営業利益はセグメント間振替調整後の金額であります。

～未来を預かる、未来を運ぶ～

3. セグメント別概況

セグメント別営業収益・営業利益内訳

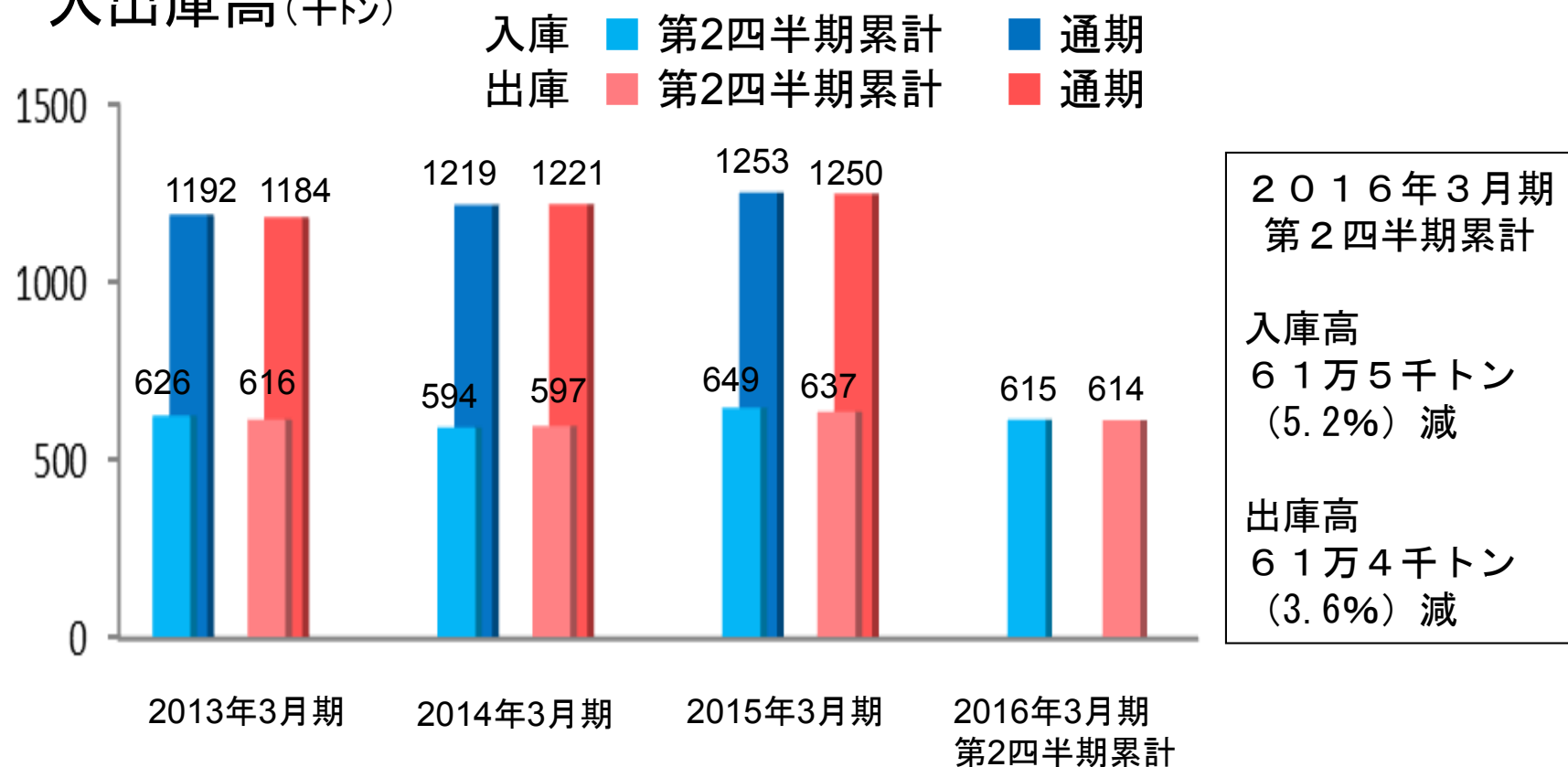


※営業収益はセグメント間振替調整前(外部顧客に対する営業収益)にて算出しております。

4. 当社取扱高推移

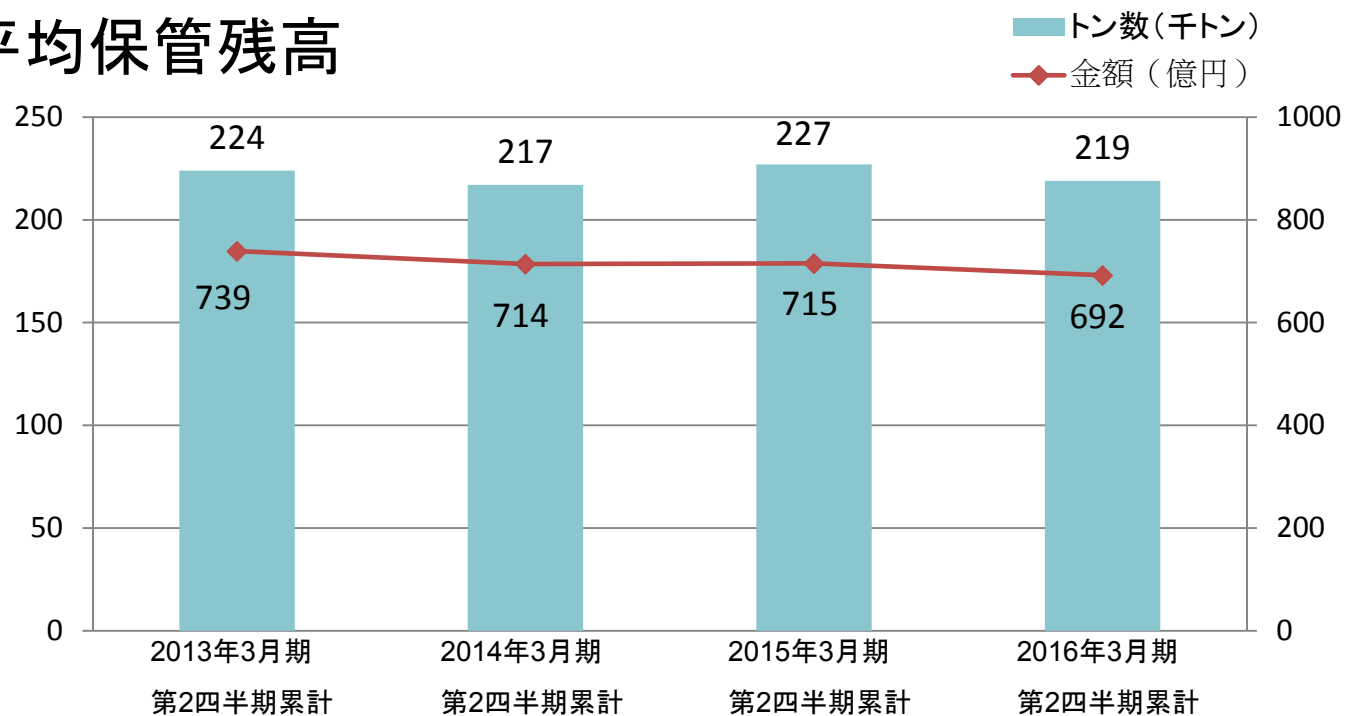
4. 当社取扱高推移 (1) 倉庫業

入出庫高(千トン)



4. 当社取扱高推移 (1) 倉庫業

月末平均保管残高



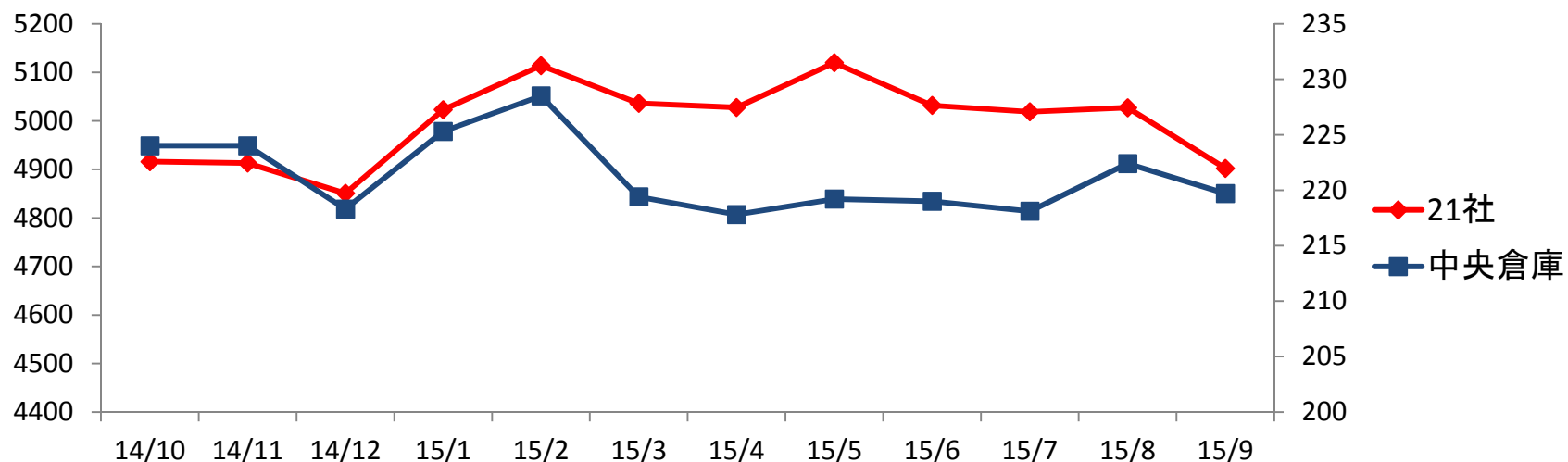
	2013年3月期 第2四半期累計	2014年3月期 第2四半期累計	2015年3月期 第2四半期累計	2016年3月期 第2四半期累計
トン数(千トン)	224	217	227	219
金額(億円)	739	714	715	692

～未来を預かる、未来を運ぶ～

4. 当社取扱高推移 (1) 倉庫業

国土交通省普通営業倉庫21社統計内の当社シェア

保管残高 (千トン)



	14/10	14/11	14/12	15/1	15/2	15/3	15/4	15/5	15/6	15/7	15/8	15/9
21社	4915.9	4913.1	4850.8	5023.0	5113.9	5036.1	5027.6	5119.8	5031.8	5018.8	5027.2	4902.2
中央倉庫	224.0	224.0	218.3	225.3	228.5	219.4	217.8	219.2	219.0	218.1	222.4	219.7
シェア	4.56	4.56	4.50	4.49	4.47	4.36	4.33	4.28	4.35	4.35	4.42	4.48

出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～



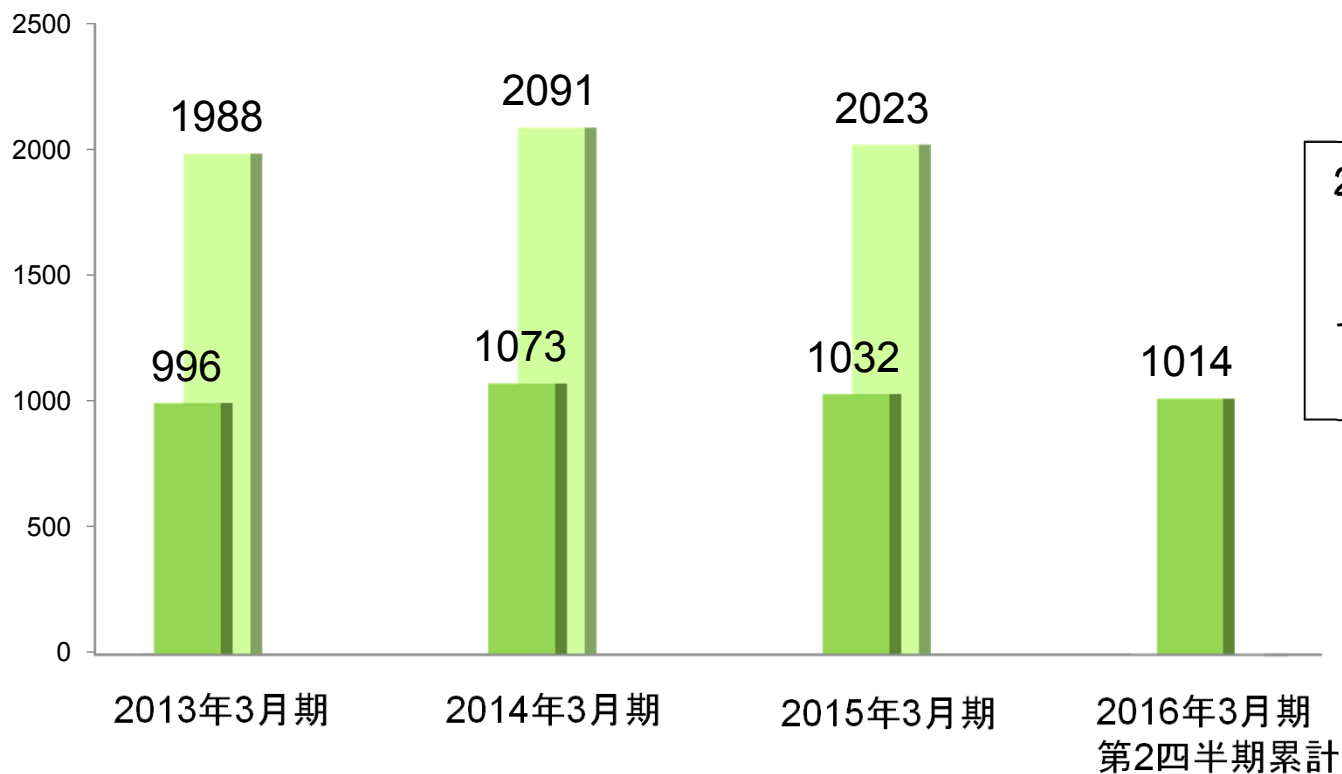
株式会社 中央倉庫

20

4. 当社取扱高推移 (2) 運送業

運送取扱数量 (千トン)

■ 第2四半期累計 ■ 通期



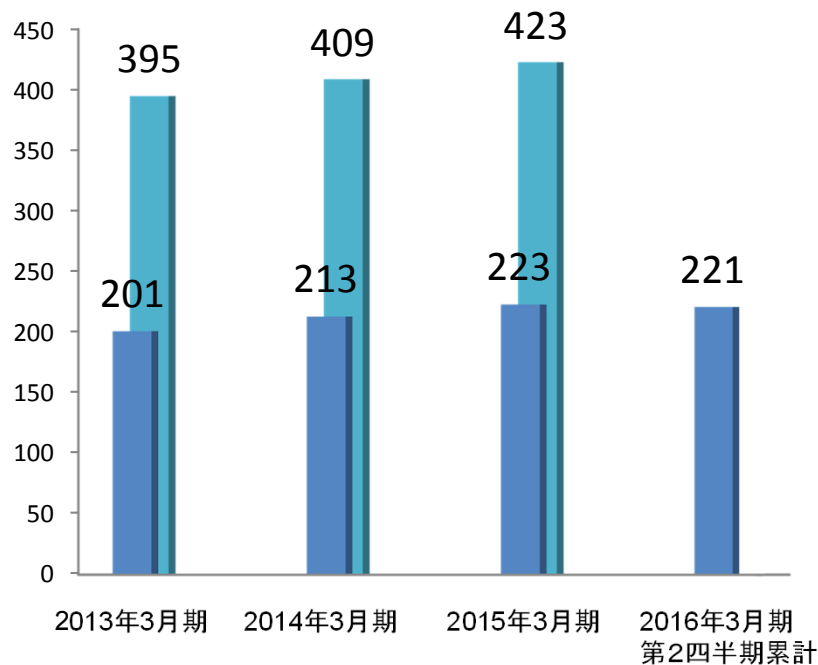
～未来を預かる、未来を運ぶ～



4. 当社取扱高推移 (3) 国際貨物取扱業

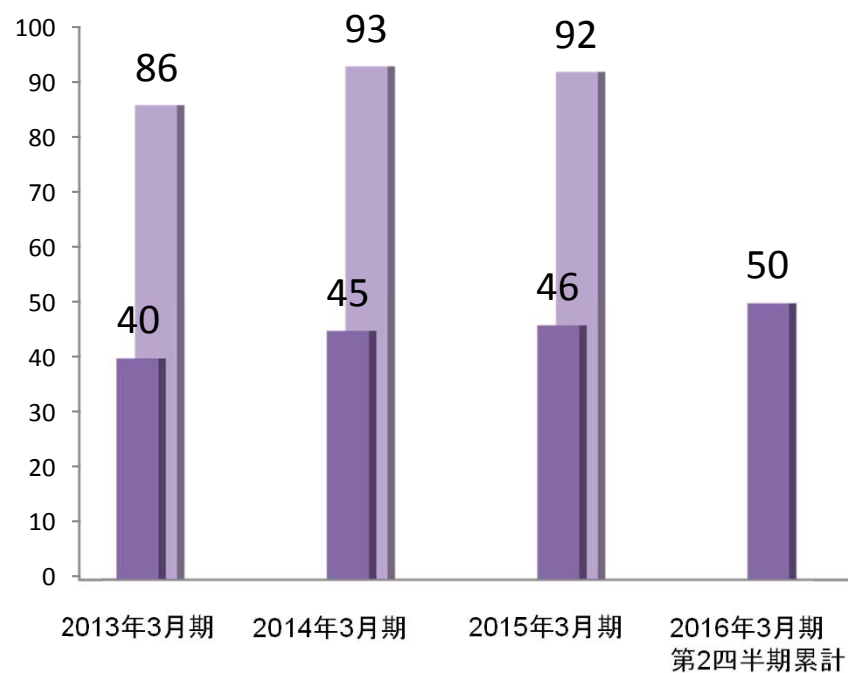
輸出入取扱数量 (千トン)

■ 第2四半期累計 ■ 通期



梱包取扱数量 (千m³)

■ 第2四半期累計 ■ 通期



～未来を預かる、未来を運ぶ～

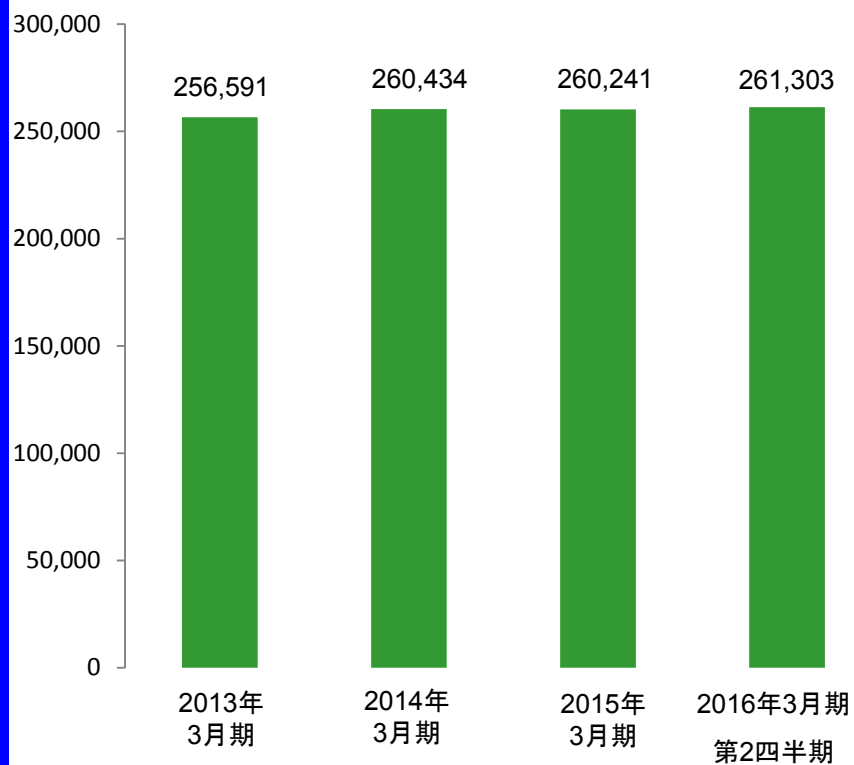


株式会社 中央倉庫

5. 所管面積推移

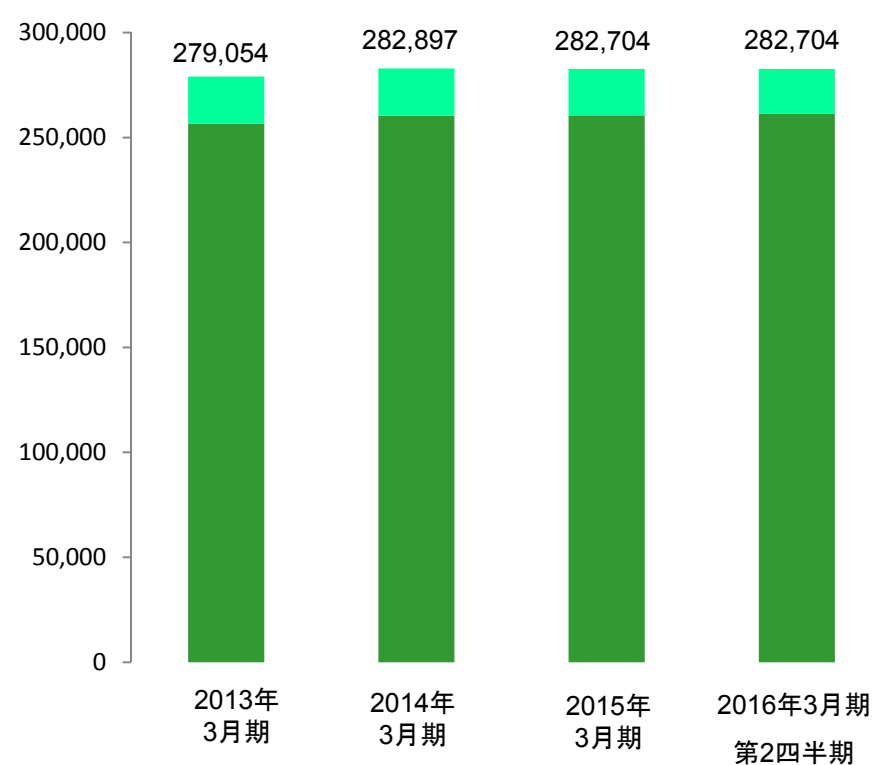
5. 所管面積推移

倉庫業所管面積(m²)



全所管面積(m²)

貸庫面積
登録面積



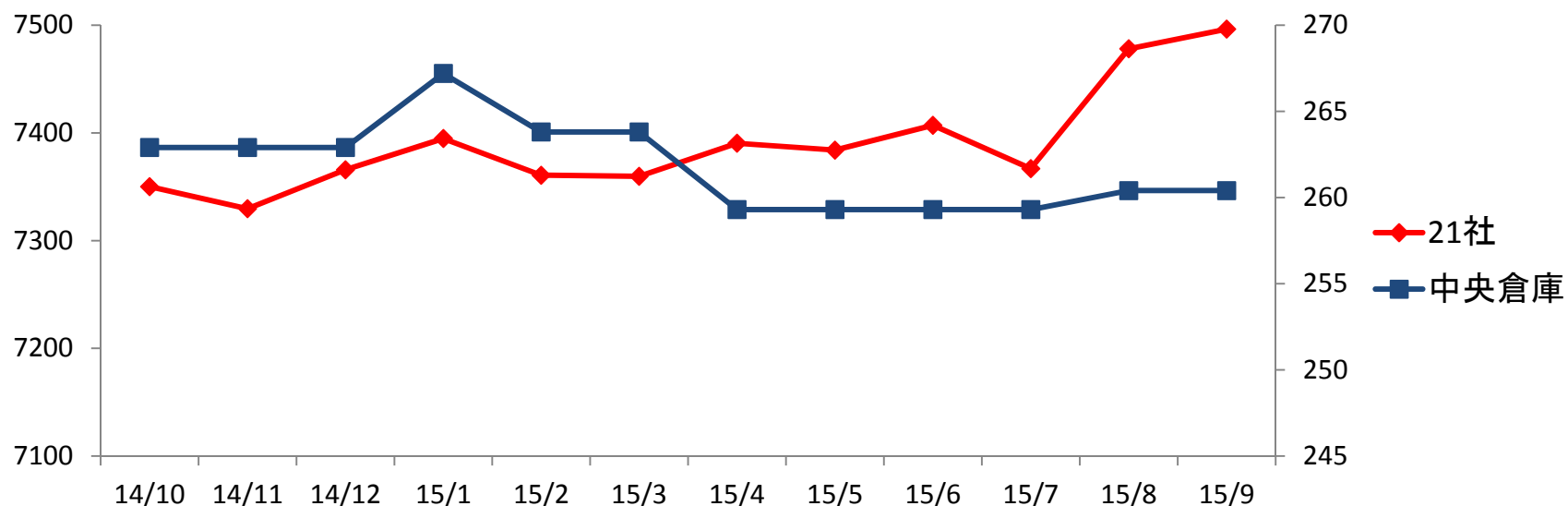
～未来を預かる、未来を運ぶ～



5. 所管面積推移

国土交通省普通営業倉庫21社統計内の当社シェア

所管面積（千㎡）



	14/10	14/11	14/12	15/1	15/2	15/3	15/4	15/5	15/6	15/7	15/8	15/9
21社	7350.1	7329.6	7365.8	7394.8	7360.7	7359.7	7390.4	7384.0	7407.1	7366.9	7478.1	7496.3
中央倉庫	262.9	262.9	262.9	267.2	263.8	263.8	259.3	259.3	259.3	259.3	260.4	260.4
シェア	3.58	3.59	3.57	3.61	3.58	3.58	3.51	3.51	3.50	3.52	3.48	3.47

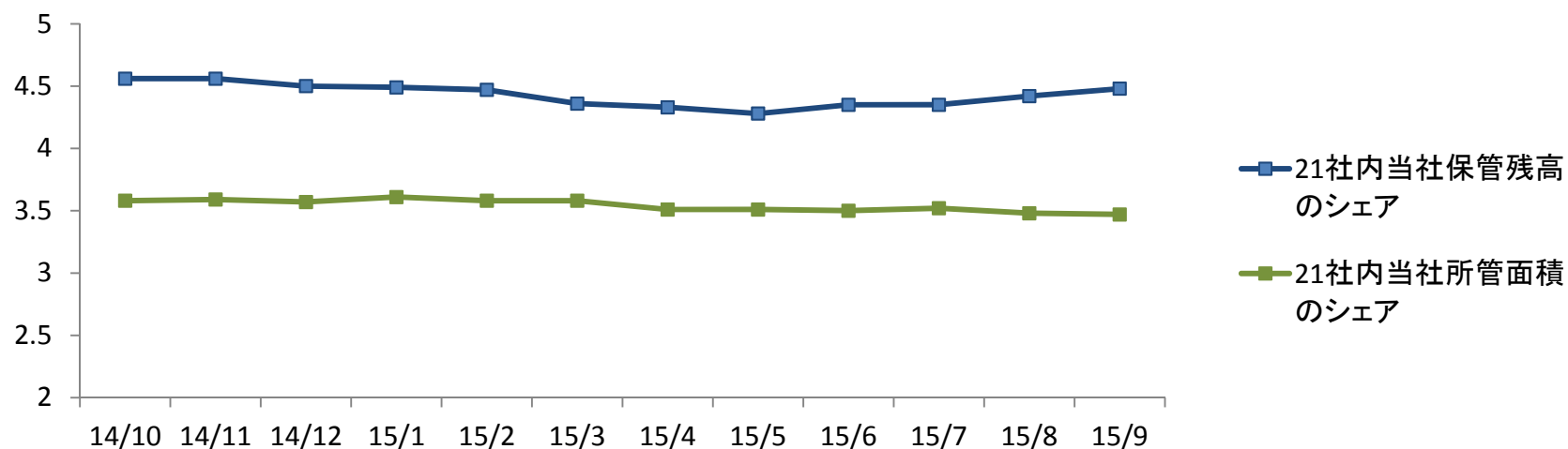
出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

5. 所管面積推移

国土交通省普通営業倉庫21社統計内の当社シェア

21社統計内の当社シェアの比較 (%)



	14/10	14/11	14/12	15/1	15/2	15/3	15/4	15/5	15/6	15/7	15/8	15/9
21社内当社保管残高のシェア	4.56%	4.56%	4.50%	4.49%	4.47%	4.36%	4.33%	4.28%	4.35%	4.35%	4.42%	4.48%
21社内当社所管面積のシェア	3.58%	3.59%	3.57%	3.61%	3.58%	3.58%	3.51%	3.51%	3.50%	3.52%	3.48%	3.47%

出典：国土交通省普通営業倉庫21社統計2015年9月より

～未来を預かる、未来を運ぶ～

6. 連結財政状態

6. 連結財政状態

単位:百万円	2015年3月期	2016年3月期 第2四半期	増減
現預金	7,495	7,245	△250
営業未収金等	3,376	3,374	△2
その他流動資産	719	787	67
有形・無形固定資産	22,401	22,991	589
投資その他資産	8,459	8,155	△304
総資産	42,453	42,553	99
営業未払金等	1,268	1,238	△30
借入金	3,593	3,472	△120
その他	2,912	2,714	△197
負債合計	7,774	7,426	△348
利益剰余金	27,126	27,772	646
その他	7,552	7,355	△197
純資産	34,678	35,127	448

■増減内容・要因

- ・ 総資産
有形固定資産の増加
→金沢営業所増築工事分
建設仮勘定の増加
- ・ 負債
負債の減少
→未払消費税等・長期借入金
・繰延税金負債などが減少
- ・ 純資産
純資産の増加
→有価証券評価差額金が減少
するものの、利益剰余金が
増加

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

28

6. 連結財政状態

キャッシュ・フローの状況

単位:百万円

	2015年3月期 第2四半期	2016年3月期 第2四半期	増減
現金及び現金同等物	6,865	7,245	379
営業キャッシュ・フロー	1,093	737	△356
投資キャッシュ・フロー	△652	△613	39
財務キャッシュ・フロー	△456	△374	81

6. 連結財政状態

設備投資の状況

単位:百万円

	2015年3月期	2016年3月期 第2四半期	2016年3月期 予想
設備投資額	1,304	1,155	2,330
新設・増設	816	840	1260
改修等	167	68	189
車両更新	161	130	235
その他	160	117	646

金沢営業所増築工事で8億4千万円、車両更新で1億3千万円

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

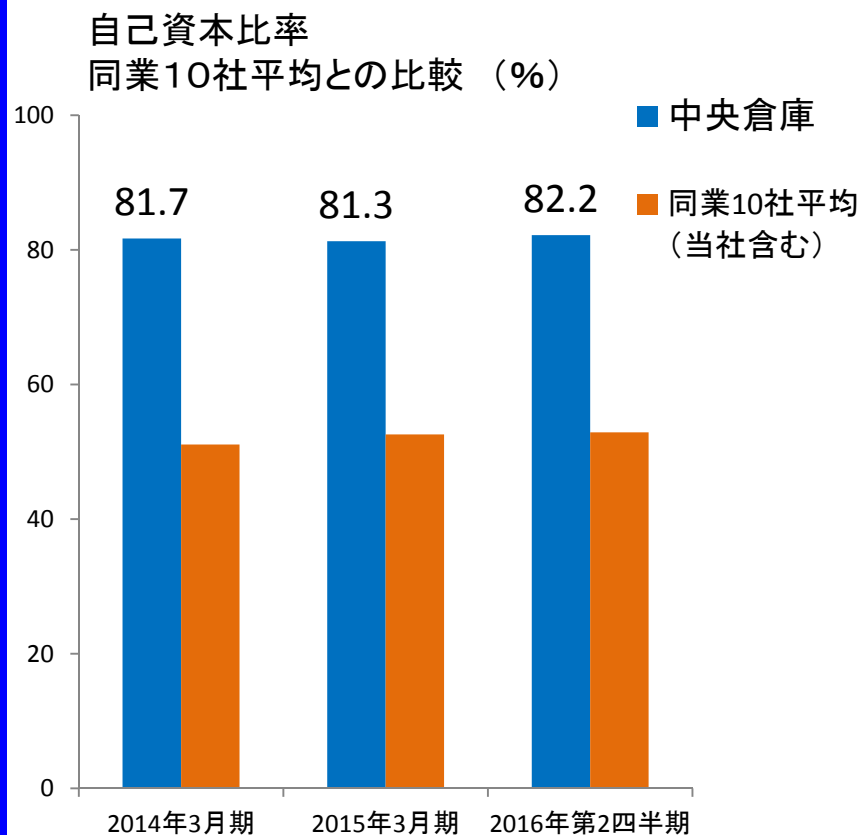
30

6. 連結財政状態

財務指標数値	2015年3月期	2016年3月期 第2四半期	増減
自己資本比率(%)	81.3	82.2	0.9
1株当たり純資産(円)	1,814.36	1,837.61	23.25
ROE(%)	2.7	2.5	—
ROA(%)	3.6	2.0	—
営業利益率(%)	5.7	6.4	0.7

6. 連結財政状態

財務指標数値の同業他社との比較



財務指標数値
同業主要7社との比較 (%) 2016年3月期第2四半期

	自己資本比率	営業利益率
当 社	82.2	6.4
A 社	61.2	5.4
B 社	23.5	1.4
C 社	55.3	6.1
E 社	50.2	4.3
F 社	41.3	4.8
G 社	56.6	5.0
H 社	43.9	2.6

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

7. 配当実績・予定

～未来を預かる、未来を運ぶ～

7. 配当実績・予定

決算年月	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期(予定)
中間(円)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
期末(円)	12.50	13.50	12.50	12.50	(12.50)
通期(円)	22.50	23.50	22.50	22.50	(22.50)
配当性向(連結) (%)	50.8	51.6	57.9	47.6	(30.60)
DOE(単体) (%)	1.4	1.4	1.3	1.3	(1.3)

※2013年3月期の期末配当には大阪証券取引所市場第一部上場記念配当1円を含む。

8. 通期の見通し

8. 通期の見通し

単位:百万円

連結ベース	2012年 3月期	2013年 3月期	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期 業績予想	前期比	
						金額	比率
営業収益	21,960	22,401	23,125	23,554	24,500	946	4.0
営業利益	1,276	1,323	1,161	1,339	1,500	161	11.9
経常利益	1,367	1,435	1,280	1,479	1,600	121	8.2
当期純利益	797	834	738	899	1,400	501	55.7

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

36

8. 通期の見通し

計画実現に向けた取組み

- 多様なお客様ニーズに応じたソリューション営業力の強化と
物流総合施設と機能の更なる拡充による事業基盤の強化
- 業務連携等の取組み強化による事業基盤のネットワーク拡充
- お客様満足度の高い品質本位のサービス提供による信頼性の向上
- 経営資源の最適配分による効率経営の推進等コスト競争力の確保
- 提案型営業戦力の強化と熟練専門技術の継承に向けた取組みの
強化

8. 通期の見通し

目標達成に向けた取組み

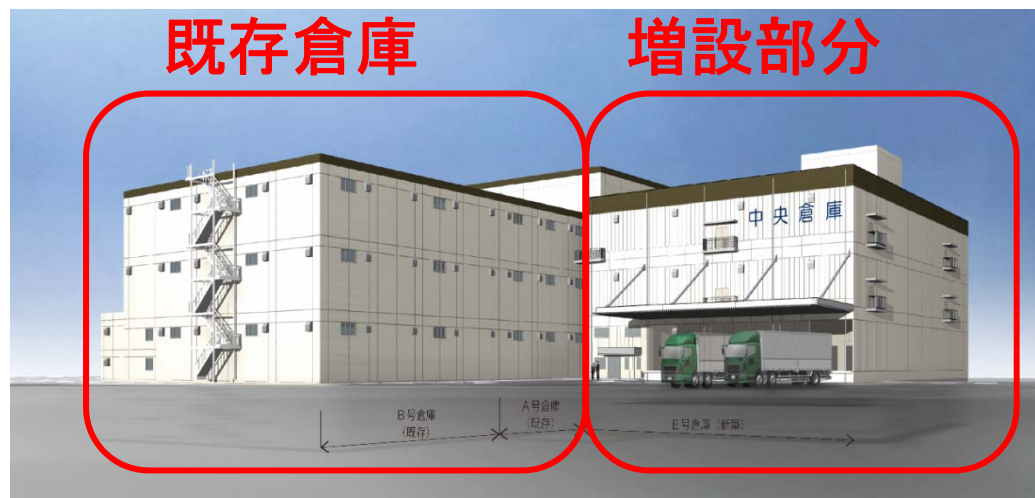
- ・ 営業：一貫物流の取組強化
ソリューション営業力のさらなる強化
- ・ 運送業：営業原価に対する適正輸送料金の收受
- ・ 営業原価：効率経営の推進による人件費等費用の削減
- ・ ROA向上に向けた施策の推進
：CREマネジメントの強化等

9. トピックス

9. トピックス

金沢営業所増築工事
2016年2月末に竣工予定

- 鉄筋コンクリート造
4階建高床式倉庫
(倉庫部分は3階建)
- 営業倉庫面積
5,346m²(1,617坪)



(完成予定図)

右写真は現在の
増築工事の様子



～未来を預かる、未来を運ぶ～

9. トピックス

滋賀県栗東市 事業用地の取得

- 資産の内容：土地及び建物（土地：5,265㎡、建物：2,511㎡）
- 資産の所在地：滋賀県栗東市
- 物件引渡日：平成28年1月末頃（予定）
- 今後の見通し：当該事業用地の既存建物を解体撤去し、新たに
建物等資産を建築・取得予定

9. トピックス

滋賀県栗東市新規事業用地 地図



～未来を預かる、未来を運ぶ～

10. コーポレートガバナンス に関する取組み

11. コーポレートガバナンスに関する取組み

コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

企業理念：「誠実」「進歩」「挑戦」

コーポレート・スローガン「未来を預かる、未来を運ぶ」



コーポレートガバナンスを適切に実践し、当社、投資家ひいては経済全体の発展に貢献することを目指しております

～未来を預かる、未来を運ぶ～



株式会社 中央倉庫

44

10. コーポレートガバナンスに関する取組み コーポレートガバナンスに関する基本方針

● 株主の権利・平等性の確保

株主の権利が実質的に確保されるよう適切な対応を行うとともに、株主の実質的な平等性を確保します。

● 株主以外のステークホルダーとの適切な協働

当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出のため、様々なステークホルダーとの適切な協働に努めます。

● 適切な情報開示と透明性の確保

当社の財務情報や非財務情報について、適時・適切に主体的に開示を行い、透明性を確保します。

10. コーポレートガバナンスに関する取組み コーポレートガバナンスに関する基本方針

● 取締役等の責務

取締役会は、株主に対する受託者責任・説明責任を踏まえ、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を促し、収益力・資本効率の改善を図ります。

● 株主との対話

当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資するため、合理的な範囲で株主との建設的な対話を行います。

当社は、コーポレートガバナンス・コードを踏まえた「コーポレートガバナンス・ガイドライン」を制定しております。詳しくは、当社ホームページをご覧ください。

11. 株式情報

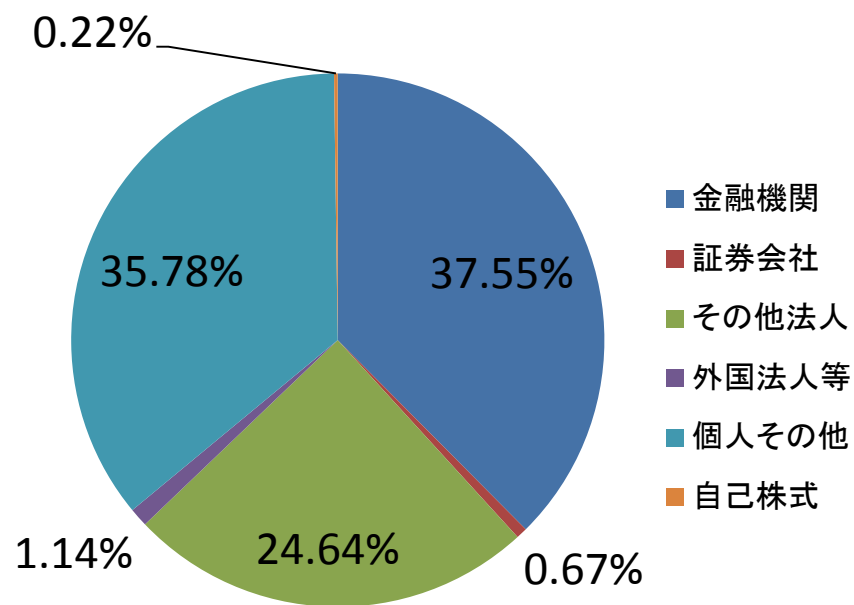
11. 株式情報

所有者別構成

(株式数比率)

	2014年3月末	2015年3月末	2015年9月末
金融機関	36.84%	37.34%	37.55%
証券会社	0.56%	0.70%	0.67%
その他法人	24.93%	24.68%	24.64%
外国法人等	0.97%	1.08%	1.14%
個人その他	36.48%	35.98%	35.78%
自己株式	0.22%	0.22%	0.22%
計	100%	100%	100%

2015年9月末
所有者別構成比



11. 株式情報

当社株価と出来高推移



～未来を預かる、未来を運ぶ～

証券コード:9319

本日はご多忙のところご来臨賜り
ありがとうございました。

本資料に含まれる将来の予測に関する事項は、本資料作成時点において入手可能な情報による当社の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しています。従って、実際の業績等はさまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。また、本資料は情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。



未来を預かる 未来を運ぶ
株式会社 中央倉庫